

# 平成25年度 阪神センコー運輸株式会社 安全品質環境衛生管理 活動計画書

作成日 平成25年3月27日  
 阪神センコー運輸株式会社



平成24年度の概要				
<b>1. 事故・災害の発生状況</b>				
<b>①車輦事故</b>				
	保有台数	走行距離	道路事故件数	構内事故件数
本体	71台	3783409km	2件	2件
自動車事故報告規則第2条に規定する車輦事故の発生はありません				
	固定+準固定	スポット	道路事故件数	構内事故件数
協力	100/日 台	台	0件	0件
合計	台	台	件	件
<b>②労働災害</b>				
	通常人員数	労働時間	休業災害件数	不労災害件数
本体	112 人	338,543 時間	1件	0件
パート	11 人	20,162 時間	0件	0件
—				
合計	123 人	358,705 時間	1件	0件
<b>③品質事故</b>				
	重大品質事故		0件	
	品質事故		31件	
	事故費		千円	
	(内1件当たり50万円事故費)		千円)	
	立替金発生額		千円	
<b>④環境活動</b>				
	燃費		5.97 km/ℓ	
	CO2排出量		1635 <sup>ト</sup> /年	
	電力使用量		kw/売上高百万円あたり	
	廃棄物排出量		<sup>ト</sup>	
<b>⑤衛生活動</b>				
	身体活動習慣定着率		100%	
	長時間労働者の削減			
	1) 医師面接率		51%	
	2) 単月80時間超人数削減		%	
	喫煙者の削減		0%	
<b>2. 計画の反省</b>				
各種研修においてドライバー系の研修が必要回数を下り、リフト操作の研修についても、一部の従業員にとど今年度は特に協力会社を含め、ドライバー系のリフト研修の充実をはかっていく。				
<b>3. リスクアセスメントの実施概要</b>				
HHK活動は定着してきているが、重大リスクの登録までは至らなかった。				
<b>4. 安全実力度評価の概要</b>				
	改善数/A領域基準未達数		9/33	
	改善数/S領域基準未達数		0/65	

平成25年度安全品質環境衛生指針及び目標		
<b>【全社安全】</b>		
車輦事故・労働災害を予防するため、ライン管理者を中心としたリスクアセスメントによるリスク低減活動を進める		
1) 車輦事故	道路上交通事故度数率 0.380 〈追突事故「ゼロ」 右左折時事故の削減〉	
2) 労働災害	休業4日以上労災度数率 1.288 〈墜落転落災害の削減 カゴ車災害の削減〉	
3) その他	各種点呼の完全実施 残酒反応ゼロ 各事業所重大リスク低減1テーマ	
4) 重点施策	①グループ会社の安全管理体制強化 ②リスクアセスメントと安全実力度評価による安全水準向上 ③健康起因事故の予防 ④教育訓練の継続 ⑤安全技術の開発	
<b>【全社品質】</b>		
重大品質事故「ゼロ」 (事故件数、貨物事故立替金等は各支店単位で設定する) CS巡回チェック評価結果対前年比評価ランクアップ		
<b>項目</b>	<b>H25年目標</b>	
<b>重大品質事故件数</b>	<b>0件</b>	<b>重大品質リスクの撲滅</b>
<b>【全社環境】</b>		
CO2 削減	H24年度比	△1%
トンキロ当り燃料使用量	H24年度比	△1%
売上当りエネルギー使用量	H24年度比	△1%
産業廃棄物削減量	H24年度比	△1%
有価物リサイクル料	H24年度比	1%増
④協力会社ドライバーへの訓練の充実		
設備に関しては省エネ設備を積極的に導入する		
<b>【全社衛生】</b>		
長時間労働者の産業医面談率の向上	対前年	2.5%向上
喫煙率の低減	対前年	2.5%削減
		分煙率100%
<b>1. 【安全】</b>		
不安全行動と不安全状態の見える化を推進し、現場の目線で危険認識度を高め、車両事故・労働災害を防止する		
1) 車輦事故	「ゼロ」 〈追突事故「ゼロ」 右左折・後退接触事故の撲滅〉	
2) 労働災害	労働災害「ゼロ継続」 〈墜落転落災害の撲滅〉	
3) その他	職場点呼の完全実施 (健康起因事故の予防) 残酒反応「ゼロ」 各事業所重大リスク低減1テーマ ・車両キャブ内の3S徹底	
4) 重点施策	①職場巡回の継続 (住宅系は施行現場パトロール実施) ②職場交換パトロール (倉庫関係) ③教育訓練の継続	
<b>2. 【品質】</b>		
『全てのお客様に満足して頂く』ことがサービスの基本であると再認識し、物流品質を永続的に向上させるために顧客ニーズの実現を目指した活動を確実、迅速に行う。		
1) 重大品質事故	ゼロ継続	
2) 品質事故件数	対前年 10%削減	目標：件
3) CS巡回チェック評価結果対前年比評価ランクアップ	(CS(5S)トップ巡回含む)	
4) ISO9001 取得事業所の拡大		
<b>3. 【環境】</b>		
環境への負荷軽減意識を全員が持ち、地球にやさしい・人や物にやさしい生活習慣を作る。		
1) 自動車燃料使用量の削減 (エコドライブの実践)		
2) 設備に関しては省エネ設備を積極的に導入する⇒現状調査・把握・見直しを実施		
燃費向上 24年度比1%向上 5.97 km/ℓ ⇒ 6.03km/ℓ		
CO2 削減 24年度比1%削減 1635 <sup>ト</sup> ⇒ 1619 <sup>ト</sup>		
<b>4. 【衛生】</b>		
「健康企業」を目指し、社員全員の健康のために、管理者自らが率先し心身の健康保持増進を習慣化すると共に、従業員に呼びかけていく。		
1) 長時間労働者の産業医面談率の向上		
2) 喫煙率の低減		
3) 健やか活動参加		参加率100%・達成率

# 平成25年度 阪神センコー運輸株式会社 安全品質環境衛生管理 活動計画書

重点実施項目	内容	目標	実施部門	スケジュール												
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
<b>会議体</b>																
1. 会議体																
	①安全衛生委員会の開催（随時委員への教育カリキュラム講義の追加）	毎月	会社	○6日	○11日	○8日	○13日	○10日	○14日	○12日	○9日	○14日	○11日	○8日	○8日	
	②品質向上委員会の開催	毎月	会社	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	③職場安全衛生委員会<法定委員会>〔職場安全会議〕	毎月	営業所/所長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2. 活動指針、活動計画の周知																
	①各会議体の内容について従業員の周知	全員周知	会社/営業所	周知												
	②各営業所掲示物と周知度確認	100%掲示	各営業所	○	←	パトロール時確認	→					○	←	パトロール時確認	→	
<b>安全管理活動</b>																
1. リスクアセスメントと安全実力度評価による安全水準の向上																
	1) リスクアセスメントの全営業所への展開	①各営業所HHK活動状況の進捗確認と分析結果の活用 ②手順書の追加・削除・見直し	毎月 都度	会社/営業所	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	2) 安全実力度評価による安全水準の向上	①H24年度安全実力度評価報告の改善進捗確認	第1四半期	会社/営業所	○	○	○									
2. 職場安全パトロールと交換パトロールの実施(本体各パトロールの参照)																
	1) 職場巡回	①職場安全パトロールの実施(安全チェック表・5S定点) ②早朝点呼立会い・職場巡回 ③職場交換パトロールの実施(倉庫) ④住宅系施行現場パトロール ⑤特別安全強化期間(パトロールの実施、追突・墜転落事故ゼロ) ⑥CS安全担当(本社CS担当)巡回に同行 ⑦CS(5S)トップ巡回(巡回メンバーからの指摘・指導および是正)	1回/日/週 毎月 1回/2月 1回/月 7・12月 四半期毎 上期/下期	所長・衛生管理者 安全担当 営業所/安全担当 安全担当 安全担当 本社CS担当 社長/安全担当	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
3. 各種点呼(朝礼)の完全実施																
	1) 残酒反応ゼロ	①前日の飲酒の確認と飲酒時間の確認(基本前日飲酒の禁止)	毎日	営業所	毎日確認											
4. 教育訓練の継続																
	1) 社内教育	①雇入れ時教育の実施 ②高齢者教育の実施(45歳・60歳) ③添乗指導(新人・事故惹起者等) ④リーダー・班長・職長を対象とした研修会	都度 都度 都度 2回/上・1/下期	営業所/安全担当 安全担当	発生都度 発生都度 発生都度											
	2) 本体・支店教育	①ドライバー集合訓練<クレフィール湖東> ②地区訓練の継続開催<ドライバー・オペレーター> ③運行管理者研修への参加	対象者30% 対象者50% 対象者100%	クレフィール 支店/安全担当 本社	別途教育訓練計画書参照 別途教育訓練計画書参照 別途教育訓練計画書参照											
5. 技能コンテスト																
	①センコーグループ技能コンテストチャンピオンシップ2013の参加	要請者以上	都度	営業所/安全担当	選考	選考	訓練	訓練	開催	開催						
	②各種外部技能コンテストへの出場者選考と教育訓練	都度	1回/年	営業所/安全担当 会社	選考	訓練	訓練	開催								
6. その他																
	①運転経歴書によるフォロー実施	職長・班長・リーダー	都度	会社	申請手続き	○										
	②各種資格取得の推進	都度	年2回	安全担当				○								
	③安全に関する報告ルール等、基準の見直し点検	都度		安全担当												
	④協力会社ドライバーへの訓練の充実	年2回		安全担当												
<b>品質管理活動</b>																
1. 品質事故発生報告を直ぐに行い、対応手順の向上化。																
	1) 全従業員の品質向上に関する意識づけ強化	①事故発生の都度、即座に報告・連絡・相談の実施	100%	所長/担当者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	2) 再発防止の進捗管理を実施する	①現場・事務所の各担当者は進捗確認を定期的に行う ②教育訓練や是正教育の実施に当たり記録書の完全作成と個人サインを記録		営業所/担当者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2. 事故事例について、事故防止対策を実施しその対策共有化を図り再発防止を目指す。																
	1) 品質事故DBの登録	①全品質事故データのタイムリーな報告 ②顧客別品質事故データの分析で定例会等を実施し、顧客満足度を確認する	100%	所長/担当者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
3. 盗難対策の強化																
	1) 設備対策によるセキュリティの強化	①キーロープによる盗難対策実施の確認 ②倉庫内保管商品のセキュリティ確認と設備の増設	日々 有効性の確認	営業所/所長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
4. ISO品質監査																
	1) 内部監査と定期審査	①ISO内部監査と定期審査の実施とフォロー	2回/期	ISO事務局	内部監査	内部監査	定期審査	是正	評価		内部監査	内部監査	定期審査	是正	評価	
	2) 進捗管理とフォロー	①品質報告DBの進捗管理、是正、フォロー	1回/月	安全担当/事務局	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	3) ISO推進委員と内部監査員のレベルアップ	①研修会、説明会の参加	1回/3ヶ月	ISO事務局	監査セミナー			○			○			○		
	4) ISO9001取得営業所拡大	①取得準備内部監査の実施とフォロー	東条、京都	営業所/安全担当	準備	←	→	○			準備	←	→	○		
<b>環境管理活動</b>																
1. 環境への負荷軽減意識の向上と活動																
	1) 自動車燃料使用量の削減	①エコドライブの推進(進捗確認の徹底) ②環境設備導入促進(エコドライブシステム・エコタイヤ・LED照明等)	毎月 都度	営業所 安全担当	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	2) 環境や社会に貢献する企業活動	①社会貢献活動の推進(地域清掃活動・ペットボトルキャップの贈呈)	1回/月	営業所	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
<b>衛生管理活動</b>																
1. 健康の保持増進活動																
	1) 「健やか活動」を通じ身体活動の推進	①会社毎の健康づくり活動実施	100%	会社衛生委員会	説明会	強調月間	○	○	○	強調月間	○	○	○	○	○	
	2) 禁煙活動の推進	①喫煙の害と禁煙の勧めについて教育(禁煙チャレンジ・目標設定) ②受動喫煙防止環境の整備(営業車両、館内全面禁煙の実施)	毎月 都度	産業医/看護師 所長/安全担当	エントリー	チャレンジ開始	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	3) 過重労働による健康障害防止活動	①長時間労働者への医師面接実施	都度	産業医	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	4) その他の健康リスクの低減	①腰痛・熱中症・流行性感染予防対策	都度	会社衛生委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2. 衛生管理体制の充実と効果的運用																
	1) 産業医・看護職健康ケア体制の充実	①産業医来所確認と看護職保健面接の充実及び衛生教育実施	100%	営業所/看護師	○	○					○					
	2) 健康診断事後措置管理体制の整備	①健康診断100%受診と診断後の二次検診対応と産業医・看護職のフォロー	100%	看護師/衛生管理者		受診	受診	フォロー	○	○	○	○	○	○	○	